

しろくま通信



先々週から福岡市東区箱崎にある『宮崎宮』について書いています。

神功皇后は、武内宿禰（たけのうちのすくね）を連れて半島に軍をすすめます。帰国してから、前記のように応神天皇を産んでいます。この間3年ほどです。そんなに妊娠期間が長かったのかと疑問が起きますが、お腹に月延石とよばれる石を抱いて体温を下げていたから可能だったそうです。疑問に思われる方もいらっしゃるでしょうが、余計な詮索はせずに、話を進めていきます。今なら、週刊新潮や週刊文春が黙っていないでしょうね。最期に、香椎宮のパワースポットを紹介します。ご神木の綾杉がそれで「ちはやふる・・・」の歌碑の右手に回り、綾杉の枝の間を通して、赤い鳥居の笠木（かしき）と貫の間で拝殿が覗ける箇所を探しましょう。鏡を御神木の綾杉を通してお祈りする事ができる場所があります。

香椎宮のパワースポット！



香椎宮 * 神器のひみつ、鏡を探そう



神功皇后が「未永く日本国を守りたまえ」と祈りを込めて植えられた杉の木。日本一の御神木です。拝殿が覗ける箇所を探していくと光が反射するポイントがあります。皆さん身長によって立つ位置（スポット）が変わります

前回のしろくま通信はホームページで観覧できます

<http://babayakkyoku.com/>

ホームページは「しろくま薬局」ですぐに検索！！

